

春のトンボ調査会

2022年5月15日(日)

例年一般の参加者を募集して『トンボ観察会』を実施していますが、今年には新型コロナ感染拡大防止のため、会員による調査のみ行いました。

講師

互井 賢二氏 房総蜻蛉研究所(行徳トンボ研究室)



アジアイトトンボ

今回の調査は23名参加されました。初めてトンボ捕獲に参加された方もいらっしゃいました！



シオカラトンボ♀ (未熟)

じゅん菜池管理地内 調査結果

クロスジギンヤンマ	2♂ (目撃)	羽化殻:	
シオカラトンボ	1♀ (未熟)	クロスジギンヤンマ	2♀
アジアイトトンボ	1♂、2♀	シオカラトンボ	3exs.



天気はくもり。風はなかったものの、少し肌寒く気温が上がらなかったためトンボはあまり見つけられませんでした。今年はずっとよりトンボが出てくるのが遅いそうです。



なかなか捕獲できなかったため捕獲調査を早めに切り上げ、講義にうつりました。



クロスジギンヤンマ♀ (羽化殻)

ギンヤンマ♀とクロスジギンヤンマ♀の違いを、羽化殻を使って教えていただきました！

